

平成 29 年度 災害発生を想定した訓練の結果報告

災害リハビリテーション対策委員会

委員長 松川 勇

平成 30 年 2 月 3 日(土)に、日本作業療法士協会と士会が協力し、災害発生を想定した災害シミュレーション訓練を実施しております。内容は大規模災害発生を想定し、連絡網を用いて士会員の安否確認を行いました。

結果は、県北：40 施設中 28 施設から返答あり。県央：60 施設中 36 施設から返答あり。県南：47 施設中 26 施設から返答あり。合計 147 施設中 90 施設から返答あり、返答率は 61.2% でした。訓練では様々な課題を知ることができ、災害時の士会としての活動の参考となりました。ご協力ありがとうございました。

今年度の事業計画としては、①連絡網の整備構築 ②連絡網の中間連絡施設に参集していただくの会議開催 ③災害リハビリテーションの啓蒙活動を実施してのボランティア登録者数の増加 ④被災地への支援システムの検討 ⑤災害リハビリ研修会の開催、となっています。皆様のご協力をお願いいたします。